

物性値

| 項目 | | 単位 | 性能値 | 備考 |
|--------------------|------------------|--|----------------|--|
| 耐風圧性 | 正圧 | Pa (kgf/m ²) | 4,000 (407) 以上 | 本体留め具 ^{※3} : ルーフ用ビス4×55 下地条件 ^{※4} : 構造用合板12mm、 たる木 (間隔455mm) |
| | 負圧 ^{※2} | Pa (kgf/m ²) | 5,500 (560) | |
| しん材熱伝導率 | | W/mK (kcal/mh°C) | 0.033 (0.029) | |
| 熱貫流率 ^{※5} | 新築 | W/m ² K (kcal/m ² h°C) | 1.43 (1.23) | 下地条件: アスファルトルーフィング940 構造用合板12mm、たる木 (間隔455mm) |
| | 改修 | W/m ² K (kcal/m ² h°C) | 1.19 (1.03) | 下地条件: アスファルトルーフィング940 住宅屋根用化粧スレート アスファルトルーフィング940 構造用合板12mm、たる木 (間隔455mm) |
| 水密性 | | Pa (kgf/m ²) | 平均圧力750 (76) | 下地条件: アスファルトルーフィング940 構造用合板12mm、たる木 (間隔455mm) |
| 加工性 | | — | 2T | 塗膜剥離しないこと |
| 耐食性 | | hr | 1,000 | 塩水噴霧試験 (8F以内) |

(1Pa:1N/m²)

(注) 上記物性データは性能参考値です。環境によって異なった数値になる場合があります。

※2: 耐風圧データの負圧の数値は破壊値です。設計に際しては、十分な安全率を見込んでください。

※3: くぎでの性能値は、別途お問い合わせください。

※4: 防水のため、下葺き材を施工してください。

※5: 熱貫流率は数値の少ない方が断熱性能に優れています。熱貫流率はJIS-A-1420で測定した値です。